

ミニ講演会



講師に 本校OG・作家 雀野日名子 氏をお迎えし、本に囲まれた中で「作家になった高志校生」と題し、作家になる経緯や実際の作家活動、現在の高志校生へのメッセージをお話していただきました。

日時：平成23年11月1日（火）16：40～18：00
場所：本校第一閲覧室
参加者：本校生徒・教職員 約55名



参加者は事前に雀野さんの作品を読み、ホラー初挑戦を果たした生徒が大勢いました。また、講演後に借りていく生徒もいました。

全体的には男子の参加が目立ちました。中には受験勉強の合間に参加した3年生や、じっくり話を聞いていた文芸部員の姿が見受けられました。質疑の時間では、本好きな生徒から雀野さんに質問も出ていました。

図書副委員長による謝辞では、「自分が納得いかないこともすぐには諦めず、挑戦し、これからの学校生活に生かしていきたい」と挨拶しました。

また、本校を去られる雀野さんを追いかけてきた生徒は、直接メッセージを頂き、とても喜んでいました。

参加した生徒の声

- ・勇気をもらえました！
 - ・共感しました。
 - ・ホラー小説の見方が変わりました。
 - ・出版社を通っていない、作者のそのままの文章を読んでみたいと思いました。
 - ・自分も小説を書いてみようかと思いました。
- 本の裏話や、本を作っている段階の話や、聞けてとてもおもしろく、興味深かったです。
- ・国語の現代文の問題で筆者の思っていることと解答は違うという話しはおかしかったです。
 - ・作家という仕事は、自分の思っていることを自由に表現できるというイメージがあったので、意外な一面を知れて楽しかったです。
 - ・日常さりげなく読んでいる本が努力の結晶だと思うので、今度からは本をいろいろな方向から眺めてみたいと思います。



雀野さんが出会った『都市伝説セピア』朱川湊人著 のように本との出会いが大きな出会いになるかも…

雀野日名子さんからのメッセージ
本の中に、思わぬ「出会い」があります。その1冊が、あなたにとっての一生を変える1冊になるかもしれません。

雀野日名子さんは素敵な先輩でした！！
ありがとうございました。

今回のミニ講演会開催にあたり、福井県立図書館郷土資料担当 様 に御協力を頂きました。ありがとうございました。
また、題字：本校書道部 校内放送による広報：本校放送部 に協力してもらいました。